

付表1 メンタルヘルス対策支援事業場に対する訪問調査集約表

NO	業種	支援後のメンタルヘルス対策取組み状況						支援後のセンター利用	事例の経験 (-・+): 支援後経験	組織としての取組み/ 事例への対応	取組み状況の補足事項  取組み進展の判断理由  ( ):進展例として別記
		全般	心の健康 づくり計 画 の策定	相談窓口 /担当者 の設置	教育研修 の実施	職場復帰 支援	衛生委員 会				
1	サービス業					事例なし		(-)	(-)		支援時、トップは業界の動向などから意欲的だったが、担当者が消極的対応。支援後、担当者の関心が向上し、産業医による研修の実施など衛生管理体制全般の取組みが向上したが、不調事例がなく、対応過程の具体化は進んでいない様子。
2	製造業							相談	(-)		支援後、相談窓口を設置したが利用者がいないという。基準監督署の指導もあって衛生委員会でも議題としているが、メンタルヘルスケアについてその他の取組みが進まず、理解も拡大しない。担当者の意欲は感じたが、組織的な取組みの進展が見えない。
3	製造業			#				(-)	(-・+)	役員レベルで事例対応	#:小規模の事業所で、経営陣が従業員のメンタルヘルス問題への早期の対応を心がけてきた。小規模事業場で、組織体制をつくるのは難しいが、管理職は外部の研修の機会を利用するよう努めている。
4	医療・福祉業							研修 (管理者)	(+)		支援後、トップによる担当者の指名と職場への周知、衛生委員会での審議の指示等があり、担当者が活動しやすく、担当者自身による分散事業場の研修などを実施。トップの指示で安全衛生管理体制の充実を図り、一体化して対策を大幅に進展。( )
5	その他							(-)	(-)		担当者の退職による交代があり、引継ぎ事項等についても不明確。取り組みが中断している印象。

NO	業種	支援後のメンタルヘルス対策取組み状況						支援後のセンター利用	事例の経験 (-・+): 支援後経験	組織としての取組み/ 事例への対応	取組み状況の補足事項 取組み進展の判断理由 ( ):進展例として別記
		全般	心の健康 づくり計 画 の策定	相談窓口 /担当者 の設置	教育研修 の実施	職場復帰 支援	衛生委員 会				
6	製造業							研修	(-・+)		支援後、安全計画に乗せる形で、事業場全体での取組みが進み、メンタルヘルス研修等の年間計画化や不調事例への対応などが定着してきている。( )
7	その他							(-)	(+)		経営者の縁者が相談・事例対応の窓口となっており、その立場を生かして労務と一体化したきめの細かい個別事例への対応をしている。産業医の協力を得る体制づくりなど、職場復帰への支援は進展がみられる。
8	その他		*		*			相談	(+)		担当者は意欲的に事例に対応しており、支援への要請も事例対応の相談が主。事例対応以外の取組みは上部機関の指示もあって実施されているが、支援後の変化はなく、職場のニーズとの関連も不明確。
9	医療福祉業				(調査後 実施)			相談	(+)		支援時、看護部からの事例相談が中心となったが、その後担当者が明確になったことで理解が進み、衛生委員会での審議など、衛生管理体制の整備など、組織的な取組みへの動きが進展中。
10	医療福祉業				*			研修	(+)		支援時、事例の多い看護部での担当者への事例の個別的対応の相談が主。教育研修、衛生委員会での審議なども取組みも行われていたが、支援後の取組みについて、看護部以外の部局や対応の組織的な取組み等の進展については明確でなかった。

NO	業種	支援後のメンタルヘルス対策取組み状況						支援後のセンター利用	事例の経験 (-・+): 支援後経験	組織としての取組み/ 事例への対応	取組み状況の補足事項 取組み進展の判断理由 ( ):進展例として別記
		全般	心の健康 づくり計 画の策定	相談窓口/ 担当者の 設置	教育研修 の実施	職場復帰 支援	衛生委員 会				
11	サービス業					事例なし		(-)	(+)		担当者は、事例対応への体制づくりは意識しており、職場復帰のプログラムもあるが適用例なし。その他の取組みに関する情報が聴取できず、支援後の変化について不明確。
12	サービス業					支援後事例なし		研修	(+)		担当者の理解が深く、意欲的。トップは職場環境の改善を目指してできることから実施しよう意識している。支援後の研修で、従業員にも不調は特別なことではない、何かあれば相談すればよいとの理解がすすんでいる様子。
13	サービス業 100-29 9人							相談 研修	(+)		担当者が人事労務の経験が深く、支援後メンタルヘルスケアについて理解を深め、事例対応がすすんだ。また、衛生委員会の活性化も課題になっており、トップの宣言を経て安全衛生管理体制の充実と一体化した取組みが進んでいる。( )
14	医療・福祉業							(-)	(+)		複数の相談窓口を設置したが利用者がいないことをきっかけに支援要請を受けた。調査時には担当者が代わっており、取組み及び事例への対応に関して十分な聴取ができず。復職のマニュアルを作成予定など取組みを進めているようであるが、組織的な取組みについても聴取できなかった。
15	サービス業							相談 研修	(+)		トップの理解があり、衛生委員会の活用など、組織的な取組みの進展もみられる。また、相談の対応、復職支援はチームとして行っており、メンバーの交代後の理解もみられる。( )

NO	業種	支援後のメンタルヘルス対策取組み状況						支援後のセンター利用	事例の経験 (-・+): 支援後経験	組織としての取組み/ 事例への対応	取組み状況の補足事項 取組み進展の判断理由 ( ):進展例として別記
		全般	心の健康 づくり計 画の策定	相談窓口/ 担当者の 設置	教育研修 の実施	職場復帰 支援	衛生委員 会				
16	製造業					事例なし		相談 研修	(-)		取組み方がまったく分からないという状況下での支援だったが、支援後、衛生委員会の運営などについて相談を受け、管理者研修も行った。窓口機能が確立し、教育が年間計画で位置づけられているなど、取組みが進展している。( )
17	製造業							相談	(+)		支援後、担当者が明確になり、調査時には面談者が代わっていたが、担当部署では複数の担当者に対応しており、機能は継続されていた。産業医の活用も進んでいる。
18	医療福祉業							(-)	(+)		支援後、外部カウンセラーによる相談窓口が設置された。不調事例の復職時にはカウンセラーと面談し、その意見が参考にされる。組織的な体制づくりの進展については情報がなかった。
19	医療福祉業							研修	(-)		支援時の研修が従業員の意識の共有化、担当者の方針の明確化に寄与したと考えられる例。事務部門と医療職による担当部門が連携し機能している。担当者が交代していたが課題の引継ぎが的確で、職場の状況がよく把握されている。( )
20	運送業					事例なし		研修 (安衛委員)	(-)		トップが安全衛生管理体制の整備を図り、その一環として本支援事業及びその後の研修を要望。担当者も選任されていないが、安全衛生委員会での研修を機会に理解が進み、諸事態に対応可能な状況がうかがえた。

No	業種	支援後のメンタルヘルス対策取組み状況						支援後のセンター利用	事例の経験 (-・+): 支援後経験	組織としての取組み/ 事例への対応	取組み状況の補足事項 取組み進展の判断理由 ( ):進展例として別記
		全般	心の健康 づくり計 画の策定	相談窓口/ 担当者の 設置	教育研修 の実施	職場復帰 支援	衛生委員 会				
21	製造業							研修	(+)		管理者教育が主の支援であったが、安全管理が進んだ事業場であった。支援後、安全管理体制を活かした対策が進んでおり、担当者が職場の状況を明確に把握しており、ポイントをおさえた取組みが進んでいる( )
22	製造業				*			(-)	(+)		支援要請の主目的が相談機関(EAP)の紹介であった。従業員に対するEAP利用の制度、休業事例における主治医との連携などを行っており、基本的な体制は整備していると思われるが、支援後の変化が不明確。
23	医療福祉 業人						医療安全 委員会を 活用	(-)	(+)		事例の経験を機に支援を希望。支援後、トップの主導で衛生管理体制の構築が進み、その中で担当者が選任され、メンタルヘルスの取組みが進展。担当者も事例対応も含めてポイントを把握している様子がうかがえた。( )
24	サービス 業							相談 研修	(+)		支援後、担当部署の上司から担当者としての指名と職場への周知があり、活動が容易になった。ラインからの相談も受け、活発な担当者活動があったが、訪問調査時には事業場の合併後で、事例対応体制等が未定の状況。( )
25	製造業			#				相談	(+)	(役員レ ベルでの 事例対応)	経営者・縁者が相談・事例対応の窓口となっている。担当者は、支援後直ちにストレス調査を行うなど熱心に取り組んでいるが、従業員の研修などは進んでいないようであった。

NO	業種	支援後のメンタルヘルス対策取組み状況						支援後のセンター利用	事例の経験 (-・+): 支援後経験	組織としての取組み/ 事例への対応	取組み状況の補足事項 取組み進展の判断理由 ( ):進展例として別記
		全般	心の健康づくり計画の策定	相談窓口/担当者の設置	教育研修の実施	職場復帰支援	衛生委員会				
26	製造業					支援後の事例なし		相談	(-)		事例への対応を契機とした経験があり、安全管理の仕組みにのせた組織的対応が進展。
27	医療福祉業		(医療安全管理の一環として)					相談研修	(+)		事務部門の担当者おり個別の事例対応があるとのことであったが、組織的対応についての進展が不明確であった。
28	製造業	インタビューはできたが、調査研究資料として扱うことには同意得られず									
29	その他	訪問の了承得られず									
30	医療福祉業	日程調整できず									
31	サービス業	主な支援内容が、他企業支援スタッフの研修だったため、対象から除外									
32	その他	訪問の了承得られず									
33	サービス業	担当者の交代により、担当者自身の研修が主目的で支援要請。支援時の職場診断項目では「計画の策定」を含めて「要改善」がなく、支援後の取組み進展の検討地書から除外									
34	製造業	担当部署と労働組合に支援を行ったっており、労働組合にインタビューできたが、取組み状況の把握が不十分									
35	医療福祉業	訪問の了承得られず									